

国土交通大臣認定品 認定番号 MFN-2498 F★★★★★

JAIA 4VOC基準適合

断熱・吸音材用接着剤 スプレーボンドG1

グラスウール・ロックウールなどとガラスクロス
の接着施工に適した、スプレータイプの速乾形
接着剤です。



SBRゴム系スプレー形接着剤

溶剤タイプ

危険物第四類第一石油類 危険等級II

容量	包装形態	梱包単位
420ml	スプレー缶	20本

用途

適用箇所	屋内
適用下地	グラスウール、ロックウール
適用仕上げ材	ガラスクロス

標準使用量

4~6m²/缶

性質

外 観	黄白色 液状
主 成 分	合成ゴム系
待 ち 時 間	約1分/23℃

- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所や環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL:03-3616-2201 名古屋支店 TEL:052-411-3511 仙台営業所 TEL:022-262-5751 広島営業所 TEL:082-231-1200 北陸出張所 TEL:076-237-7480 大垣工場 TEL:0584-89-2225
FAX:03-3616-3711 FAX:052-411-3516 FAX:022-262-5753 FAX:082-231-7666 FAX:076-237-6478 FAX:0584-89-2090
大阪支店 TEL:06-6386-6141 札幌営業所 TEL:011-717-5216 横浜営業所 TEL:045-242-7441 福岡営業所 TEL:092-451-6503 技術開発 TEL:0584-89-8111
FAX:06-6386-6146 FAX:011-717-5217 FAX:045-242-8136 FAX:092-481-0621 センター FAX:0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業
◆株式会社イヅカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

1903Mac02

使用方法

- 1.使用前にスプレー缶をよく振ります。
- 2.被着体から20~30cm離して吹き付けます。
- 3.吹き付け後1分程度放置し、張り付けます。
- 4.使用後はスプレー缶を逆さにして空吹きします。

取り扱い上の注意事項

スプレーボンドG1を取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。

- 人体に使用しないで下さい。
- 接着用途以外に絶対使用しないで下さい。
- 使用・保管は、関係法令の定めに従い、5~35℃の環境下で、着火源や加熱源を断ち、換気のよい場所で行って下さい。
- 引火性のある溶剤を含んでいます。使用時・取り扱い場所は火気厳禁とし「火気厳禁」「立入禁止」の表示を行って下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は換気頻度を多く取って下さい。(施工中は窓を開け、施工後も日中は10日間前後、常に窓を開ける)
- 暖房機器(ファンヒーターなど)の周囲は、温度が上がり破裂する危険がありますので置かないで下さい。
- 冬場に缶を温める必要がある場合には、直火や暖房器具などによる加熱は避け、暖かい室内などで時間をかけて温めて下さい。
- 缶の錆による破裂を防ぐため、水廻りや湿気の多い場所には置かないで下さい。
- 使用後、火中に捨てないで下さい。
- 中身が残っていますとごみ収集処理の際に破裂することがありますので、火気のない戸外でボタンを押し、使い切ってから廃棄して下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗いやウガイを行って下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落として下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- キャップや押しボタンは取り除いて廃棄して下さい。この際、容易に取り外せない場合は、無理して外さないで下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)またはカタログをご参照下さい。

警告及び注意



引火性あり 有害性あり 火気厳禁 吸入注意